

令和4年度 外部評価結果及び市の対応方針案

  : 内部評価と異なる評価であるもの

事業名 (主管課)	内部評価 結果		外部評価結果		市の対応方針案		
地球温暖化対策事業 (環境課)	B	拡充	B	<p><b>【B:10人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化への対応は全世界的課題であり、日本政府も公約に掲げている以上、当市においても責任ある対応が必要である。</li> <li>セミナー、補助金それぞれの目標設定に対し、どのような手段をとるのか明確でない。</li> <li>補助金の利用実績がないため廃止したとのことだが、周知方法が適切であったのか検討し、対策されるべき。</li> <li>講演会の代替方法が2年もなかったのは問題。方法を検討すべき。</li> </ul>	B	拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度はゼロカーボンに向けた土台作りの年と位置付け、啓発をメインに進めます。</li> <li>啓発については、講演会やセミナーのような対象範囲が広いものから、よりあい塾のような地域に出向いて行うような小規模なものまで、幅広く行っていきます。</li> <li>補助金については、利用実績や市民の皆さんからいただいた声を勘案し、必要に応じて内容を見直していきます。</li> <li>今年度行う再生可能エネルギー導入等調査業務において、中長期的な目標設定並びに目標達成に向けた具体的施策を決定し、次年度以降着実に施策を実行していきます。</li> </ul>
新規契約者確保事業 (営業課)	A		B	<p><b>【A:1人 B:7人 C:2人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>温泉は諏訪の魅力の一つ、大事にしていきたいと思うが、家族が減ったりと維持できなくなっている組合員さんがいるのも現状。</li> <li>温泉は諏訪市にとって財産なので大切にしたいと思う。</li> <li>新規契約者確保のみでは、赤字または廃止せざるを得ない。温泉利用による収益向上を目指してみてもどうか。</li> <li>年間に新規契約5件、解約50件では将来的に立ち行かない。</li> </ul>	B	手段改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>諏訪市の温泉の魅力を市民や市外、県外の多くの人に伝えられるようにシティプロモーション事業を実施している広報戦略係や移住定住を促進している地域戦略係と連携しながらPR内容を拡充していきます。</li> <li>また、温泉の有効活用について研究していきます。</li> </ul>
橋梁長寿命化事業 (建設課)	A		A	<p><b>【A:10人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>危険度レベルⅢが409橋中109橋、27%は多い。</li> <li>計画に基づいて着実に実施されている。</li> <li>安心安全を最優先した事業の継続が必要であり、予算の有無で左右されてはならず、必要があれば交付金の活用等で前倒しで行うべき。</li> </ul>	A		<ul style="list-style-type: none"> <li>法定点検の結果を基に、橋梁の老朽化の進行状況を的確に把握します。</li> <li>橋梁長寿命化計画に見直しや定期点検により、継続的に交付金を活用し、計画的に応急処置により延命措置を図るとともに、優先順位を定めて橋梁の修繕や架替を実施します。</li> </ul>
市税賦課徴収事業 (税務課)	A		A	<p><b>【A:10人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高い収納率から現状のまま継続で良いと考える。</li> <li>法律に基づいて効率的に実施していると考ええる。</li> <li>法律に則った対応、住民に寄り添った対応をベースに置いている。</li> <li>納税者の公平性を保つことは重要である。納税しやすさの改善をしていると評価できる。</li> <li>時間にとらわれず納められるスマホ決済もとても良い取組だと思う。</li> <li>滞納繰越分の近年の収納率も良い結果が出ているため、継続してほしい。</li> </ul>	A		<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、現年課税分の徴収強化を最重要課題として、①早期着手、②滞納者の意識改善、③滞納整理の効率化、の3点を基本方針として滞納整理に取り組み、収納率向上を目指します。</li> <li>大口滞納案件や徴収困難案件については、今後も長野県地方税滞納整理機構と連携を深め、適時適切な滞納処分を実施し、滞納額の減少を図っていきます。</li> <li>生活困窮者など納税が困難な方については、これまで通り「まいさぼ諏訪市」等関係機関と必要に応じて連携して対応するなど、納税者に寄り添った対応を心がけていきます。</li> <li>今後も自主納付を推進するため、口座振替、コンビニ収納、スマホ決済、給与特別徴収、地方税共通納税システムなど、確実な納税手段の整備に取り組みます。</li> </ul>
シティプロモーション推進事業 (秘書広報課)	B	手段改善	B	<p><b>【B:10人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シティプロモーション推進は諏訪のPRにつながり、人口増にもつながると思う。</li> <li>コロナ禍でまだ元気のないホテル業や観光業の力になるためにどんどん推進していただきたい事業である。</li> <li>シティプロモーション推進は諏訪のPRにつながり、人口増にもつながると思う。</li> </ul>	B	手段改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代に合った効果的な情報発信手段として、SNSの活用は欠かせませんが、運用するにあたって職員の負担が増加している現状があるため、外部委託などを検討します。</li> <li>幅広い諏訪市の魅力を発信することには変わりはありませんが、季節、期間を区切るなど、ポイントを絞った発信をします。</li> <li>他自治体の好事例を参考に、発信方法を工夫します。</li> <li>外部で取り上げられた諏訪市に関する情報の収集を行い、タイミングを逃さず活用できる方法を研究します。</li> </ul>

【今後の方向性】A:現状のまま継続 B:見直し(拡充・重点化、縮小・簡素化、手段改善) C:終期設定 D:終了 E:休止 F:廃止